

代表的なカテーテル分類一覧

対象領域	英語名	略語	日本語名	対象領域	英語名	略語	日本語名		
脳	Headhunter	H1 H3	ヘッドハンター	腹部	Cobra	C1 C2 C3	コブラ		
	Mani Vitek Simmons/sidewinders	MAN VTK SIM1 SIM2 SIM3			Rösch Curve	RC1 RC2 RC3			
	Newton	HN1 HN2 HN3 HN4 HN5	シモンズ			Rösch Hepatic Ido Renal Double Curve Shepherd Hook Mikaelson Multipurpose	RH — RDC SHK MIK MP MPA MPB	井戸 シェファードフック ミカエルソン	
					ニュートン		バーテブラ		
			ベレンシュタイン						
									ベンソン・ハナフィー・ウィルソン
					Bentson-Hanafee-Wilson		JB1 JB2 JB3		
	Mohri								

◆おさえておきたい人名由来のカテーテル◆

[Melvin P. Judkins] (1922-1985年)

Interventional Cardiologist

オレゴンのCharles Dotter, Cleveland ClinicのMason Sones, ルンド大学のSven SeldingerなどIVRのそうそうたる知己を得てpreshaped catheterを開発, 血管造影・IVRの合併症抑制に貢献した。

[Kurt Amplatz] (1924-2019年)

オーストリア生まれの放射線科医。ミネソタ大学IVRのチーフを務め, 1999年にリタイア。

心臓の中隔欠損の塞栓デバイスなどをはじめとする各種IVRデバイスを考案, 企業化した。

[Josef Rösch] (1925-2016年)

Interventional Radiologist

1969年：TIPS

1971年：消化管出血の塞栓療法

1995年までDotter Interventional Insituteの初代Director

[井戸邦雄]

1977年：慶應義塾大学卒, 放射線診断科入局。平松京一先生の下, IVRに従事。

1985年：サンディエゴシャープメモリアルホスピタル留学
その後, 慶應義塾大学病院とその関連病院を経て, 現在は沖縄セントラル病院放射線科

[毛利 誠]

1980年代：慶應大学放射線診断科講師